

問1 ふりこの糸をつるす点（支点）から、おもりの中心までの長さのことを何といいますか。

1. ふりこの長さ 2. 糸の長さ 3. ふりこのはば 4. おもりの重さ

問2 10グラムのおもりをつけたふりが1往復する時間が1秒のとき、おもりを30グラムに変えると、1往復する時間は何秒になりますか。

1. 3秒 2. 0.3秒 3. 9秒 4. 1秒

問3 ふりこの長さを正しく測るときは、糸をつるす点から、おもりのどこの部分までの長さを測ればよいですか。

1. おもりの横幅^{はば}の半分 2. おもりの一番下の部分 3. おもりの中心 4. おもりの一番上の部分

問4 ふりこの長さと、ふりが1往復する時間の間には、どのような関係がありますか。

1. ふりこの長さが長いほど、1往復する時間は短くなる。 2. ふりこの長さが長いほど、1往復する時間は長くなる。 3. ふりこの長さが短いほど、1往復する時間は長くなる。 4. ふりこの長さが変わっても、1往復する時間は変わらない。

問5 ふりこのふれはばを大きくしたとき、ふりが1往復する時間はどうなりますか。

1. 変わらない 2. 短くなる 3. 2倍になる 4. 長くなる

問6 ふりこのおもりが1回ふれて、すべての位置を通ってもとの位置^{もと}に戻るまでのことを何といいますか。

1. 1回転 2. 片道^{かたみち} 3. 1往復 4. 1秒間

問7 ふりこのおもりを左^{ひだり}端から放したとき、1往復したといえるのはどのような動きをしたときですか。

1. 左^{ひだり}端から右端^{みぎ}まで行って、真ん中で止まったとき 2. 左^{ひだり}端から右端^{みぎ}まで行ったとき 3. 左^{ひだり}端から真ん中まで行って、ふたたび左^{ひだり}端に戻ったとき 4. 左^{ひだり}端から右端^{みぎ}まで行って、ふたたび左^{ひだり}端に戻ったとき

問8 ふりこを作るときに、糸の先につるす、重さのあるもののことを何といいますか。

1. ふりこのはば 2. おもり 3. ふりこの長さ 4. ふりこの支点

問9 ふりこのおもりの重さを重くしたり軽くしたりしたとき、ふりが1往復する時間はどのようになりますか。

1. 変わらない 2. 重くすると長くなる 3. 重くすると短くなる 4. 軽くなると長くなる

問10 ふりが左右にふれるとき、おもりが一番左にあるときの糸の位置と、一番右にあるときの糸の位置との間にできる角の大きさを何といいますか。

1. ふりこの一往復の時間 2. ふりこの長さ 3. おもりの重さ 4. ふりこのふれはば

問11 ふりが10往復する時間を3回はかったところ、1回目が12秒、2回目が11秒、3回目が13秒でした。このとき、1往復する時間は何秒になりますか。

1. 3.6秒 2. 1.2秒 3. 12秒 4. 36秒

問12 ふりこのふれはばを10度から30度に変えて実験を行うとき、1往復する時間はどのようになりますか。

1. 10度のときよりも短くなる 2. 10度のときよりも長くなる 3. 10度のときと変わらない 4. 10度のときの3倍になる

問13 ふりこを動かすとき、おもりは糸のどの場所につるしますか。

1. 糸の先 2. 糸の真ん中 3. 糸を支える台のところ 4. 糸の結び目の上

問14 ふりが1往復する時間を正確^{いっぴんてき}に求めるとき、一般的にどのような方法で計算しますか。

1. 1往復する時間を測って、それを2で割る。 2. 10往復する時間を測って、それに10をかける。 3. 1往復する時間を10回測って、それをすべて足す。 4. 10往復する時間を測って、それを10で割る。

問15 ふりが1往復する時間に関係している、ふりこのある部分の特ちょうはどれですか。

1. おもりの形 2. おもりの重さ 3. ふりこの長さ 4. ひもの色